加賀市　Press Release

プレスリリース　［令和６年１１月２６日］　（計２枚）

報道関係者各位

全国初！「４次元時空間情報基盤」を用いたデジタルライフライン先行実装に向けた実証を実施します。

本実証は、経済産業省の産業 DX のためのデジタルライフライン整備事業の一貫であり、実施主体である株式会社トラジェクトリーが、これまでに構築してきた高精度な３次元地図等をベースに開発した「４次元時空間情報基盤」を通じて組織横断的に流通させるための効率的な管理手法やドローン分野における「空間 ID」の利活用を検証します。

今回開発した「４次元時空間情報基盤」は、経済産業省が進めるウラノス・エコシステム※の共通 API （Application Programming Interface）に準拠しており、これを活用した実証は、全国で初となります。

本実証は、デジタルライフラインの先行実装につながる大変有益な実証となりますので、是非取材方よろしくお願いいたします。

【実証概要】

■日　　時：2024 年 11 月 28 日（木）13:30～15:15
ドローンの飛行は 14 時 40 分前後を予定
予備日:2024 年 11 月 29 日（金）
※雨天、強風により飛行を予備日に変更、中止する可能性があります。

■場　　所：加賀市中央公園　第１駐車場
https://www.city.kaga.ishikawa.jp/material/files/group/85/tyuuoukouenmap.pdf

■実証ポイント：４次元時空間情報基盤を用いた下記の実証を行います。
(1)　加賀市職員が工事、イベント等のフィールド情報を登録し、ドローン運航事業者が飛行計画に反映
(2)　ドローンの離発着時におけるドローンポートの管理
(3)　事前に調整された空域からドローンが逸脱した場合の検知
(4)　飛行している複数のドローンの衝突検知予測

■実施体制

名称	役割
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）	事業主体
株式会社トラジェクトリー	実証実施主体（技術開発）
加賀市	協力機関（場所・関係者等との調整）

■参考

⑴事業概要：産業 DX のためのデジタルインフラ整備事業

https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100218.html

⑵本実証の対象事業：効率的なボクセル化を通じた空間情報管理手法及びドローン等自律型移動モビリティにおけるボクセルの利活用に係る研究開発

https://www.nedo.go.jp/content/100961273.pdf

※ウラノス・エコシステム

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/digital_architecture/ouranos.html

本件取材をご希望の場合は、延期・中止等の連絡をさせていただくため、事前に下記連絡先までご連絡ください。

本件へのお問合せ先
加賀市イノベーション推進部 地域デジタル課　担当：松谷・佐々木
TEL:0761-72-7833、Email:chiikidigital@city.kaga.lg.jp